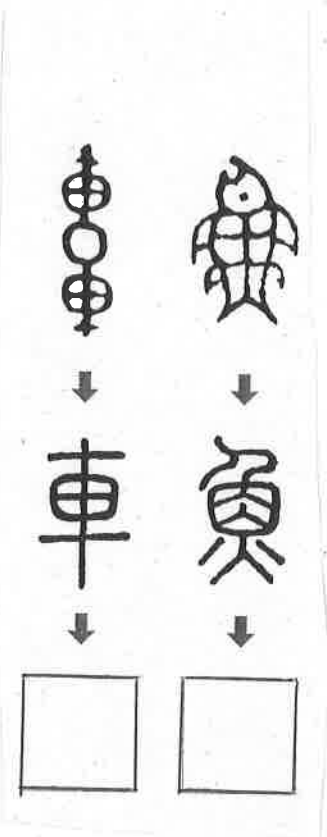


おはようございます。今日は、漢字の成り立ちについて学習します。漢字を覚えるのに苦しんでいる人がいたら、せむ、この学習です。いつでも「漢字って、おもしろいな。」と感じてもらえたらうれしいです。

○ いきなりですが、問題です。次の絵は、ある漢字の昔の形です。今はどんな漢字になっているでしょうか。



漢字は、長い歴史の中で多くの組み合わせが生まれ、こんなになまなまな形になったのです。では、他の漢字はどのようにしてできたのでしょうか。これから漢字の成り立ちについて学んでいきましょう。

今日のめあて

★漢字がどのようにしてできたのか、調べよう。

○ 教科書 P34、P35 を読みましょう。P34 の一番下も読んでください。次の () に合う言葉を入れましょう。

漢字の成り立ちには、大きく分けて、4つあります。

① () (文字・・・目に見える物の形を、具体的にえがいたもの。



練習問題

1 次の――線の漢字は、④の形声文字です。どの部分が音で、どの部分が意味を表しているでしょうか。音を表す部分を□でかこみましょう。
(ヒントー漢字を声に出して読み、その漢字を見ると気がつくかも?! いや、きつと気づくー)

- ① 許可をえて、河口の近くでしりをする。
- ② 銅像の修復が終わった。
- ③ 来週、防災に関する点検がある。
- ④ 案内板の前の車を、直ちに移動してください。
- ⑤ 絵画コンクールで入賞する。
- ⑥ 貿易に関する国際会議が開かれた。

2. 次の――線の漢字の成り立ちは、象形文字、指事文字、会意文字、形声文字のどれでしょうか。() () に書きましよう。

- ① 愛犬 () () 文字
- ② 年末 () () 文字
- ③ 説明 () () 文字
- ④ 清潔 () () 文字